



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える



京都市の新制度で利用者の9割が負担増に…

## 許すな改悪!! 守ろう「敬老乗車証」!!



京都市は敬老乗車証制度の改悪を検討しています。

この間、市民の皆さんの声と日本共産党の議会論戦で、1年1年改悪実施を押しとどめてきました。2月2日には第9次の改悪反対署名が提出されました。署名の数は今回の1415筆を合わせて、合計2万9729筆に上ります。

「敬老乗車証を守ろう!連絡会」は署名提出後に京都市と懇談をされ、保健福祉局の担当局長は、新制度の見直しについて「今の段階でまだ具体的な内容をお示しできる状況にはない」「制度の設計をしっかりとりたい」と、来年度の改悪は間に合わないが改悪の方針

は進める姿勢を表明しました。また、連絡会は、昨年10月に1か月間行った実態調査の結果も示し、「改悪されると10人中9人が負担増になる」と方針の撤回を求めました。改悪を許さない声をさらに大きくしましょう!

### 市政報告

### 新潟県糸魚川市の火災現場を視察

二ユースでも報道された新潟県の糸魚川火災は、昨年12月22日10時20分ごろに出火し、翌日16時30分に鎮火するまで、懸命の消火活動が行われたにもかかわらず、被災エリアは4万㎡にも及びました。

木造の古い建物が密集する街並みは、京都市にも多く存在します。火災が発生すれば、消防車が入れない狭い路地

の防災は京都市にとっても大きな課題です。共産党市会議員団から、蔵田、平井、西野の3市会議員が、お見舞いとともに関東の防災に生かすため視察しました。

視察当日もかなりの強風で、被害が広がったことを実感しました。観光名所になっていた造り酒屋の加賀の井さんも全焼しましたが、ご主人にお会いでき、「何とか早く再建したい」と意気込みをお聞きできたことで私たちが勇気をいただきました。

### 中小企業団体中央会と懇談

日本共産党市会議員団は、経済総務委員会の議員を中心に7名で中小企業団体中央会を訪問し、大里専務理事と山口事務局長と懇談をしました。京都市の経済状況について、中小企業支援について等ざくばらんに懇談をしました。

「人材不足は深刻。大企業はすぐ首を切るが中小企業は首切りはできない。ブラック企業が問題になっているが中小企業にブラックはない。女性は優秀な人が多い。もっと女性が働きやすい環境をつくる必要がある。後継者づくりのマッチングに取り組んでいる」等、貴重なお話を聞くことができました。予算議会に活かし、中小企業支援で地域経済の活性化が必要です。

